



[公財] 日本太鼓財団

NIPPON TAIKO FOUNDATION

会報

発行・編集 2016年 7月

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5階

公益財団法人日本太鼓財団 理事長 塩見 和子

Tel.03-6229-5577 Fax.03-6229-5580

URL:<http://www.nippon-taiko.or.jp> Email:info@nippon-taiko.or.jp

第20回日本太鼓チャリティコンサートを開催 「NPO法人全国福祉理美容師養成協会」の事業活動を支援



(フィナーレ)

5月27日(金)、恒例となった日本太鼓チャリティコンサートを日本財団の助成事業として草月ホール(東京都港区)にて開催いたしました。今回は、「誰もがその人らしく美しく過ごせる社会の実現」を目指し、理美容・医療・介護・ファッションなどの専門家が「得意を活かして社会貢献活動」を行っている「NPO法人全国福祉理美容師養成協会」を支援するために実施いたしました。

公演には各国の在日大使、政・官・財界各分野で活躍されている方をはじめ、約300名の方々にご出席いただき、会場に展示された「全国福祉理美容師養成協会」の活動を紹介するパネルが、多くのお客様の関心を集めました。

開演に先立ち、主催者を代表して塩見和子理事長の挨拶の後、共催者を代表して「全国福祉理美容師養成協会」赤木勝幸理事長にご挨拶をいただきました。当財団加盟約700団体から選ばれた4団体に加え、昨年11月に開催された「第12回日本太鼓シニアコンクール」で名人位に輝いた古屋邦夫氏(長野・御諏訪太鼓保存会)と、本年3月に開催された「第18回日本太鼓ジュニアコンクール」の優勝チーム「手取亢龍若鮎組」(石川)が出演し、6団体による演奏が行われました。

まず、「神洲太鼓」(福岡)は、女性を中心としたチームで華やかな太鼓を披露しました。続いて「文教大学和太鼓部『楓』」(神奈川)は、初めてとなる大学生チームとして出演、演奏技術の高さにお客様から大きな拍手を受けていました。「やまと獅子太鼓」(奈

良)は、来年「国民文化祭」が開催される奈良県で人気のあるチームで楽しい演奏でした。

「童心・飛騨高山太鼓団」(岐阜)は、大太鼓を中心とした迫力ある演奏を披露して頂きました。昨年のシニアコンクールで名人位を獲得した古屋邦夫氏(長野・御諏訪太鼓保存会)が熟練した伝統の味を披露し、力を抜いていながら、しっかりとした響きのある音でお客様を魅了しました。最後は「手取亢龍若鮎組」(石川)の演奏です。「第18回日本太鼓ジュニアコンクール」において3度目の優勝に輝いたチームが、課題曲「大和」と自由曲「手取の虫送り」を披露しました。予選430チーム4,495名(ブラジル・台湾含む)から選ばれた53チームの激戦を勝ち抜いた見事な演奏にお客様から惜しめない拍手が贈られました。

フィナーレは、出演者全員が舞台上がり、塩見理事長の音頭でお客様とともに恒例の手締めで幕を閉めました。

コンサート終了後には、帰路に着くお客様のために全団体が通路に並び、会場出口では「手取亢龍若鮎組」が送り太鼓を演奏しました。観客の皆様は、「太鼓に元気をもらった」「感動した!」と喜んでおられ、出演者に握手を求めるお客様も見られました。

皆様のご協力により1,057,000円の募金が集まり、全額を「全国福祉理美容師養成協会」にお渡しいたしました。国内での高齢者・障害者・がん患者への支援、途上国での職業訓練に役立てていきたいとのことでした。

ご来場頂いた皆様並びに出演者の方々に心より感謝申し上げます。

<出演団体>

1. 神洲太鼓(福岡県)
2. 文教大学和太鼓部「楓」(神奈川県)
3. やまと獅子太鼓(奈良県)
4. 童心・飛騨高山太鼓団(岐阜県)
5. 古屋邦夫(長野県・御諏訪太鼓保存会)
*第12回日本太鼓シニアコンクール名人
6. 手取亢龍若鮎組(石川県)
*第18回日本太鼓ジュニアコンクール優勝チーム

*「特定非営利活動法人全国福祉理美容師養成協会」よりご寄稿いただきました。



NPO法人全国福祉理美容師養成協会 理事長 赤木 勝幸

公益財団法人日本太鼓財団の皆様のご厚意により、記念すべき第20回日本太鼓チャリティコンサートを共催させていただくことができました。このような機会をいただきましたことは、誠に光栄であり、改めまして心より感謝申し上げます。

私ども特定非営利活動法人全国福祉理美容師養成協会(以下、NPOふくりび)は、1997年より任意団体として地域の介護施設などで活動を始め、2007年に「誰もがその人らしく美しく過ごせる社会の実現」を目指し、理美容・医療・介護・ファッションなどの多職種の専門家とともに、「得意を活かして社会貢献活動」をするプロフェッショナルNPOとして法人化し、

国内での高齢者・障害者・がん患者へのアピランス(外見)支援、途上国での職業訓練などを実施しています。

介護を必要とされる方や、闘病中の方にとって、外見を整え、おしゃれをすることは内面の活力や元気に繋がっており、QOL向上や社会性の維持といった面からも、医療・介護の現場でも重要視されてきております。多職種のネットワークを活かし、企業や大学との連携を強化しながら、NPOふくりびらしい笑顔あふれるサポートを広げていきたいと考えております。

当夜のチャリティコンサートでは、全国の代表的な日本太鼓チームに加えて、大学の代表チームやジュニアコンクール優勝者の若い力が漲る演奏と、シニアの名人による熟練の演奏とが、素晴らしい情熱的な場を作り出し、参加鑑賞くださった皆様も合わせて、会場全体が一体となって大きな感動に包み込まれ、思い出に残る夜となりました。

この度は、総額1,057,000円というご芳志を頂きました。現在、全国の病院から、がん患者さんに関するアピランスサポートについての研修会の依頼や相談が増えており、順次対応を進めております。各地での患者さんへのサポートを充実させるための費用として、有効に活用させていただきます。

ご来場くださいました皆様、日本太鼓財団関係者の皆様に重ねて心から御礼申し上げます。

*「文教大学和太鼓部『楓』」、「やまと獅子太鼓」よりご寄稿いただきました。

文教大学和太鼓部「楓」(神奈川) 加藤 雄大

この度は、第20回日本太鼓チャリティコンサートへ出演させていただき、誠にありがとうございました。全国各地の日本太鼓チームが集まる中、大学生団体という立場ながらお呼びいただけたことは大変光栄です。

文教大学和太鼓部「楓」は、2016年に創部11年目を迎えました。活動開始当初からずっと、人との『御縁』を大切に活動させていただいている我々にとって、この御縁は非常に有り難いことであり、毎年行われている伝統的な事業に参加できたことを喜ばしく思います。9月2日に、日本太鼓財団主催の「大学太鼓フェスティバル」で再度お世話になりますので、どうぞよろしく願いいたします。さらに良いものを皆様にご覧いただけるよう更なる努力を重ねて参ります。

我々が今、様々な場所で演奏を披露できるのは多くの方々からの支えや応援のおかげに他ありませんので、今回のチャリティコンサートで自分たちがNPO法人全国福祉理美容師養成協会への活動支援事業に携われた、ということを楽しんでいます。また、ご来場された皆様が我々の演奏に感動していただけたのであれば幸いです。

今後もこの事業によって、全国の様々な団体が一層のご活躍をされること、そして日本太鼓財団が益々ご発展されることをお祈り申し上げます。



やまと獅子太鼓(奈良県) 丸山 拓也

この度の熊本地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、今回その様な中で第20回日本太鼓チャリティコンサートを開催して頂き、数ある太鼓団体の中より初めて奈良県より出演させて頂いたことに感謝しますと共に、大変名誉に思います。

来年、我々やまと獅子太鼓は発足より20年を迎えることとなります。今まで活動してきた中でも全国規模の大舞台は初めてであり、この出演に向けては厳選メンバーで挑ませていただきました。リハーサルでは笛のピッチが合わず本番は1人に変更するかを選択肢もありましたが、本番直前まで練習を重ね、2人で舞台に立つことを決断しました。

あっという間の7分間の舞台でしたが、公演終了後にはお客様より「すごくよかった」「元気をもらった、ありがとう」等のたくさんのお言葉をかけていただき私たちがたくさんの感動をいただきました。また、今回、同行出来なかった会長に報告しましたら「今まで頑張ってきて良かった」と涙を流して喜んでいました。

このコンサートで経験した事を活かすべく、来年秋に奈良県で開催されます国民文化祭では、全国よりたくさんの太鼓団体に参加いただき、大和郡山市を和太鼓一色にしたいと思います。

最後に、素晴らしいチャリティコンサートを主催されました日本太鼓財団の皆様、サポートして頂きましたスタッフの皆様々に心より感謝致しますと共に御礼申し上げます。



(神洲太鼓・福岡県)



(童心・飛騨高山太鼓団・岐阜県)



(古屋邦夫・長野県・御諏訪太鼓保存会)



(手取亢龍若鮎組・石川県)

熊本地震 支援金一覧

この度の熊本地震で被害を受けられた皆様に謹んでお見舞いとお悔やみを申し上げます。

太鼓関係者では家屋への損傷等の被害はあったものの、人的被害はありませんでした。日本太鼓財団として被害を受けた太鼓関係者への支援金を募りました。これまでにご協力いただいた支援金の状況をお知らせし、ご協力に感謝します。

今後も支援金は受け付けておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

＜支援金の口座＞

三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店
普通1520760

口座名義：日本太鼓財団 事務局
事務局長 大澤和彦

(順不同・敬称略)

(財団登録名)

■北海道道東支部

厚床獅子舞保存会
浜中町郷土芸能振興会
きりたつぷ浜太鼓
釧路太平洋太鼓保存会
北海道くしろ蝦夷太鼓保存会
しべつとどわら太鼓保存会
羅臼町郷土芸能知床いぶき樽保存会
ねむろ太鼓保存会

■北海道道西支部

茜太鼓 鼓だぬき
北竜太鼓
赤平火太鼓保存会
ほろむい太鼓同志会
栗沢太鼓同志会
太鼓衆 多仲や 一門
躍進滝川太鼓保存会
長沼百年太鼓保存会
夕張太鼓保存会「竜花」

■北海道道南支部

J X 和太鼓班
颯太鼓

厚真郷芸保存会
郷土芸能函館巴太鼓振興会

北海いでゆ太鼓
砂原権現太鼓保存会
橋本流みゆき太鼓
室蘭和太鼓會

■北海道道北支部

サロベツ豊富太鼓鼓魂磨
中川町郷土芸能誉平太鼓保存会
神楽岡太鼓保存会
利尻富士町秀峰翔太鼓愛好会

永山屯田太鼓保存会
和太鼓 鼓楽

飛翔太鼓保存会
稚内海峡太鼓保存会

○東北太鼓連合

青森県支部
岩手県支部
宮城県支部
秋田県支部
山形県支部
福島県支部

■宮城県支部

石巻日高見太鼓

白鷺太鼓鶯鳴会
閑上太鼓保存会
女川潮騒太鼓轟会
米山丸山太鼓
利府太鼓
高倉薬太鼓
和太鼓グループ幻創
伊達の黒船太鼓保存会
森風輝龍太鼓
大嶽山観音太鼓
豊里風太鼓
とよま日根牛太鼓
白蓮太鼓
鬼ノ國 心鼓会
いそやまあかり太鼓
七ヶ浜汐見太鼓
創作和太鼓 倭多利道の会
小牛田和太鼓 江鳴会

■山形県支部

念珠関辨天太鼓創成会

○関八州太鼓連合

東京都太鼓連合
千葉県太鼓連盟
神奈川県太鼓連盟
群馬県太鼓連盟
栃木県太鼓連盟
埼玉県太鼓連盟
茨城県太鼓連盟
静岡県太鼓連盟

■茨城県支部

本陣太鼓

■神奈川県支部

鼓粋
打鼓音
相模龍王太鼓保存会
秦野市観光和太鼓
星槎高等学校和太鼓部響太鼓
相州海老名東柏太鼓

■栃木県支部

市貝武者太鼓振興会

高根沢涌泉太鼓の会
岩舟武蔵太鼓
野州轟一番太鼓
佐日太鼓
和太鼓 阿吽
創作男体雷太鼓
和太鼓キッズゆりかご

■千葉県支部

我孫子・和太鼓龍翔
銚子はね太鼓保存会
印旛龍風太鼓
千代田和太鼓
浦安太鼓潮桴連
のさか太鼓

大塚太鼓かずら会

花見川鼓連

関東ひびき太鼓

総浜太鼓

九十九里黒潮太鼓

船橋芝六太鼓

作新漣太鼓

豊潤流ほのぼの太鼓

桜鼓会

茂原太鼓

佐倉太鼓衆 櫻太鼓

四街道太鼓みかさ会

下總之國津久太鼓

和太鼓 風

城北流艶太鼓

和太鼓 風

粹童会 龍星太鼓

和太鼓衆 雷夢

太鼓衆 楽

和太鼓琉翔

千種太鼓

■群馬県支部

尾瀬太鼓愛好会

上州あずま太鼓

株式会社原田和太鼓部

千寿

上州榛東ふるさと太鼓会

- かやのみ太鼓
上州高山いぶき太鼓
神流川合戦太鼓新町しのぶ会
上州藤岡上杉管領太鼓絆太鼓
上州吉井太鼓
藤岡中央高校和太鼓部「ひびき」
まむれ太鼓
- 埼玉県支部
川口南龍太鼓
魁太鼓集団
玉川陣屋太鼓
駒王太鼓愛好会
北本太鼓かばざくら
武蔵流龍神太鼓
乾武神流川太鼓
武蔵あばれ太鼓
彩の国 風紀太鼓
高野右吉
- 長野県支部
青木村義民太鼓保存会
信州辰野太鼓
足長剛勇太鼓
鈴岡太鼓
あづみの鼓友会
あづみ野太鼓保存会
大浅間火煙太鼓保存会
大鹿太鼓愛好会
千曲川坂城陣太鼓
岡谷太鼓保存会
千曲市五加子供太鼓
御諏訪太鼓保存会
日本アルプス白馬八方太鼓保存会
源流美麻太鼓
日本電産サンキョーやまびこ太鼓
駒ヶ根太鼓保存会
野沢温泉道祖神太鼓
佐久鯉太鼓保存会
聖太鼓保存会
真田勝鬨太鼓保存会
聖大権現清流太鼓
- 信濃之國神川煌神太鼓
北斎太鼓運営協議会
信濃国松川響岳太鼓
馬籠黎明太鼓保存会馬籠衆
常念太鼓
丸子太鼓保存会
信州安曇野穂高太鼓
三郷太鼓協議会
信州上田真田陣太鼓
みのわ太鼓保存会
信州小谷太鼓
三好町やまびこ太鼓
信州鬼無里鬼女紅葉太鼓保存会
和田獅子太鼓
信州真田六文銭太鼓保存会
信州裾花彩鳥太鼓
- 富山県支部
越中いさみ太鼓保存会
常願太鼓保存会
水舞流越中八幡太鼓保存会
北野天満宮越中式年太鼓保存会
氷見有磯太鼓保存会
源多良太鼓保存会
福光もちつき太鼓保存会
- 石川県支部
チビッ子九谷太鼓
出城虫送り太鼓保存会
大場潟乃太鼓
手取亢龍太鼓保存会
富樫太鼓
笠間弓堀太鼓
富木八幡太鼓保存会
金沢百萬石太鼓
加能の響会
九谷太鼓保存会
のとは島鹿波獅子太鼓
城山太鼓保存会
若原明神太鼓
辰巳こんころ太鼓保存会
輪島・和太鼓虎之介
- 龍青
西太鼓
一ノ宮不動太鼓
和太鼓大地
土田子供太鼓
胡月
小松原大太鼓
いしかわ子供園
もっくり太鼓
東出南弥子、浅野義幸、辰巳彌、高野靖博、河野吉秀、北西慶壮、本谷順一、重田哲郎
- 福井県支部
朝六つ子供太鼓
名田庄太鼓 勇粋連
越前権兵衛太鼓保存会
八ツ杉権現太鼓
勝山左義長ばやし保存会
- 静岡県支部
赤石太鼓保存会
静岡ハンディキャップ太鼓の会
足久保太鼓
十七夜山千手寺開枕太鼓保存会
天城連峰太鼓
太鼓打組 喜酔会
鮎壺太鼓保存会
大東ふるさと太鼓の会
いずみ太鼓
田子海太鼓
伊東囃子保存会
鳥・酒精進太鼓
稲取温泉 海童太鼓
中島八坂太鼓
遠州天竜太鼓 龍勢組
はいばら太鼓保存会
遠州袋井太鼓保存会
富岳太鼓
大富士公時太鼓保存会
富岳太鼓ジュニア
風のひびき
富岳太鼓障害者チーム
金谷大井川川越し太鼓
- 保存会
富岳わんぱく太鼓
金谷大井川川越し太鼓
チャレンジチーム
藤枝太鼓
金谷大井川川越し太鼓
浜松チャレンジチーム
みなみ太鼓振興会
九重太鼓愛好会
矢倉太鼓保存会
さんろく太鼓
和太鼓連中三嶋さの字組
- 岐阜県支部
安岐太鼓
童心・飛騨高山太鼓団
いび川おばば太鼓保存会
中山太鼓保存会
うずら太鼓
日本太鼓集団・鼓國雷響プロジェクト
各務原和太鼓愛好会
ファミリーユニット童鼓
加納ふるさと太鼓保存会
上石津もんでこ太鼓保存会
岐阜神代響太鼓
岐阜勇爽太鼓
美濃もとす太鼓保存会
磨墨太鼓保存会
麗澤瑞浪中学・高等学校太鼓部
岐阜和太鼓 和道
岐阜県立飛騨高山高等学校太鼓部
天邪鬼流 和太鼓 麗彩穂積太鼓
- 京都府支部
HANABI
学校法人ヨゼフィーナ学園芽生え幼稚園チーム感動
無宇
京都・龍船和太鼓
大和の響き「京」
さくら&さくら

■大阪府支部

山城ノ國 和太鼓 鼓粋
清光会 和太鼓 韻

■島根県支部

飯梨郷ふれあい太鼓保
存会

さだ須佐太鼓
出雲おろち太鼓

甚左衛門太鼓

石見あらがね太鼓保存会

宍道太鼓

石見銀山天領太鼓

石州浜田太鼓

掛合太鼓ジュニア

つわの太鼓

掛合太鼓保存会

仁多乃炎太鼓

神戸川太鼓

伯太太鼓

江川太鼓同好会

三刀屋太鼓振興会

桜江太鼓

八久呂太鼓保存会

■岡山県支部

井原早雲太鼓

豊洲如水太鼓

倉敷天領太鼓

ふじた傳三郎太鼓

倉敷童太鼓

ふじた傳三郎太鼓童太鼓

児島 瑜伽 太鼓

■広島県支部

宇品みなと太鼓

海田鼓童子

大竹一番太鼓

広島山陽高校音楽部山
陽太鼓 “弾”

■山口県

下関太鼓連盟勝山会

■香川県支部

大野原龍王太鼓保存振
興会

善通寺龍神太鼓

響屋

仁尾竜翔太鼓保存会

鴨川福神太鼓保存会

和太鼓集団夢幻の会

女流和太鼓響音

■佐賀県支部

有田大野太鼓保存会

風天太鼓保存会

牛津宿場華太鼓

福富太鼓保存会

小城太鼓

富士太鼓

唐津港太鼓

明星太鼓

夫婦石太鼓保存会

川副太鼓

赤熊太鼓保存会

大和太鼓保存会

不知火太鼓

和太鼓 禪

葉隠太鼓保存会

和太鼓「葉隠」

聖太鼓の会

■沖縄県支部

伊是名尚円太鼓

名護桜太鼓の会

總管太鼓同志会

比屋根華太鼓

■その他

台湾太鼓協会

(株)浅野太鼓楽器店

(株)諏訪響太鼓店

(株)宮本卯之助商店

全日本幼児教育連盟

第20回日本太鼓全国

フェスティバルでの募金

塩見理事長他太鼓財団

役員職員

いただいた支援金の総額は6,413,774円(7/31現在)です。その内の6,400,000円を6月の理事会、7月の代議員会において全九州太鼓連合にお渡しいたしました。



＜3月のジュニアコンクールに来日した海外3チームより感想文をいただきました＞

ブラジル「コロニアピニャール飛翔太鼓」

チームリーダー 中原 エデルソン 一男

僕が日本太鼓ジュニアコンクールに参加するのはこれで2回目です。初めて来たときにまだ慣れていなかったから、すごく緊張していました。あの10日間は、忘れられない思い出になりました。もう一度、あの舞台上で感じた気持ちを思い出したかったから、もう一度あこがれの日本に行きたかったから、一生懸命頑張って、2回目のチャンスが来ました。

でも、今回のジュニアコンクールは前回とはちょっと違いました。1回目では14歳の子供だったから、遊ぶことと食べることしか考えていなかったです。今はまだ子供だけど、17歳の子供です。

今回のジュニアコンクールで学んだこと、この経験は一生忘れないし、ブラジルの太鼓仲間へ伝えていきたいです。この第18回日本太鼓ジュニアコンクールに参加し、太鼓についての幅が広がりました。帰ったばかりだけど、もう練習したい気持ちです。

もちろん、観光もすごく面白かったです。とくに別府でした。あの地面から出る湯気は火山に似ていました。ディズニーの花火は見られなかったけど、それはいいことにしています。また今度、みんなと一緒にみられるかもしれないからです。

いろいろ手伝ってくれたブラジル太鼓協会に感謝しています。そして日本財団と日本太鼓財団の皆さん、本当にありがとうございました。

演奏メンバー 市川 クリスタアネ 早由吏

太鼓をやり始めて、もう12年になりました。こんな長い間、日本の習慣や礼儀、太鼓のおかげでいっぱい人と出会って友達になれる事が出来ました。そして、友達と一つになって、ただ、一つの目的に向かって頑張る大切さを知りました。それに、もっとも大切な事を学んだのは、大会や練習にはみんなが同じ気持ちにならないといけないと言う事です。

日本へ行くのは、小さい時からの夢で、太鼓をやっているおかげで、その夢を実現し、地球の反対側まで行って、日本の素晴らしい太鼓を打つチャンスを与えてくれたし、台湾、アルゼンチン、日本の人達と出会う事が出来ました。

わたしたちはコロナピニャールと言う小さな村から来ました。私は2014年にも、この素晴らしい夢を叶える事が出来ました。2回目のチャンスと言っても、気持ち、思い出、経験、感情など、まったく同じではありません。

今回は2年前と違って、チームにとって、満足出来る演奏が出来て、発表後、成功したから、みんなは喜んで泣いていました。みんなは、満足して喜んでいて、それがみんなにとって、一番大切な事でした。そして、楽しみにしていた結果発表の時が来ました。ドキドキしながら、審査委員のコメントを聞いていました。その中で「ブラジルは出場の度に腕を上げて、僕らの言葉でいうグルーブ感が聞こえて、うれしかった」と話してくれて、言葉で伝えられないくらい、うれしくなりました。審査委員のひとは、ブラジルの太鼓を、とてもたくさん練習して上手になっているということと、グルーブがひとつになっていることをほめてくれたのです。

そして、結果発表で、だれも想像していなかった、3位になる事が出来ました。信じられない思いで、舞台の前へ進みました。その時、心臓が口から出そうになりました。この瞬間は忘れられない良い思い出となりました。

2年前と違って、今回はアルゼンチンの「ラプラタ太鼓」と交流が出来、とても良い経験になりました。そして、同じ日系人ということもあり、アルゼンチンのメンバーと日本語が通じて、本当によかったです。こんなに仲良くなれるとは、思っていませんでした。

短い時間だったけれど、台湾の「天祥太鼓團」とも交流が出来ました。私は英語がすごく下手だけど、ジェスチャーを使って、話す事が出来ました。アルゼンチンと台湾のメンバーと別れる時は、すごくさみしく感じ、強くだきしめて、はなれたくないと言う気持ちでした。短い間に、こんな気持ちになるなんて、一度も想像した事がない、強い気持ちになりました。でも、現代は便利なインターネットがある

から、日本で仲良くできた人達と話すことが出来、もっともっと友情をふかめていきたいと願っています。

この旅行で、新幹線に乗ったり、素晴らしい景色を見たり、日本のおいしい料理はもう何も入らないくらい食べたり、富士山も見ってきました。そして、なによりも大切な事は、この10日間、アルゼンチン、台湾、チームの仲間、日本の人達、付添の広沢晃さんと作った強い絆の事です。そして、何年もこの絆がつづけられるよう願っています。

ブラジル太鼓協会、日本太鼓財団、日本財団の方々、色々お世話になりました。本当に、どうもありがとうございます。これからも、頑張り続けます。

そして、応援してくれた方々、それに私達の事を信じてくれて、本当に心から感謝しています。ありがとうございます。



(ブラジル・アルゼンチン・台湾チーム)

アルゼンチン「ラプラタ太鼓」メンバー一同

私たちはこの10日間で毎日毎日新しい事を習うことが出来て、とても良かったです。太鼓の事だけでなく、日本の文化やマナーなどを学べて、単純な事も重要であると言うことがわかりました。

今回の旅では、色々な経験ができ、大事な事をたくさん覚えました。感謝をする事、挨拶やお礼をきちんとする事、時間を守る事や責任を持つ事の大切さがわかりました。

そして、多数の太鼓チームの演奏を見る事ができ、とても感動しました。ジュニアチームの中でも、レベルの高いチームが多くて本当にびっくりしました。パフォーマンスでの動き方、顔の表情、タイミング、完璧さや演奏をする時の情熱を見て、「太鼓って、すてきな芸術だ」と感じ、心にしみました。この経験のおかげで、とても良い勉強が出来ました。本当にありがとうございました。

私達は太鼓グループを結成してからまだ日が浅いですが、日本へ行くチャンスに恵まれ、皆さんのおかげで素晴らしい場所で太鼓を演奏することができ

たことは未だに信じられません。パフォーマンスをした時の気持ち、緊張感、日系人としての誇り等は言葉にする事ができません。

そして、日本、ブラジル、台湾の人達と一緒に太鼓と日本の文化の素晴らしさを楽しむ事ができました。太鼓は友情のきずなとなり、それぞれの国にいても、まだ交流が続いています。太鼓のおかげで最高の友達を作る事ができました。

また、色々な場所で日本食を楽しませてもらい、しゃぶしゃぶがととても気に入りました。それに忙しいスケジュールの中で各地を見学させていただいて、ディズニールランドやスカイツリーへ行く事ができて、とっても楽しかったです。それに、富士山を見られて、本当に日本の素晴らしさを感じました。

その上、ブラジルのメンバーと参加させていただいた特別講習会の練習が特に良い勉強になりました。

さらには、菘輪先生の暖かいご指導は忘れられません。私達は、先生のおかげで太鼓の歴史をより深く学び、また、今後の参考になる数多くの技術も教えていただきました。

そして、太鼓を演奏する機会をくださったブルーノ先生と、付添の栄口カロリーナさんにも心から感謝しています。

私達は、日本財団、日本太鼓財団の皆様方のおかげで太鼓の素晴らしさを知る事ができました。本当に感謝しています。これからも日本で学んだ事に心にきざみ、前進していきたいと思います。また、贈っていただいた太鼓は、ラプラタ太鼓の宝物として大切にします。本当に色々とお世話になりました。ありがとうございました。

台湾「天祥太鼓團」

チーム代表 陳麗玉

親愛なる仲間、お友達、您們好！

日本太鼓財団は日本だけではなく海外の子ども達も受け入れて頂ける事を感服致しております。こんな素晴らしい日本太鼓ジュニアコンクールに参加するチャンスをいただきまして、心から御礼を申し上げます。

日本に到着してからの日本太鼓財団のあたたかいもてなしを嬉しく思います。翌日、大会成功祈願祭に参加させて頂きました。日本の文化にも触れる事が出来ました。

ジュニアコンクールがとてもスムーズに運営されていた事にも感心いたしました。これは沢山のボランティアスタッフの方々の完璧なチームワークのお陰だと聞きました。大変勉強になりました。良い経験をさせて頂きました。

コンクールは勝ち負けがあるから残酷ですが、結果よりも参加するまでの過程が大事だと思います。

コンクールは実力のテスト、今回の結果を謙虚に受け止め、次回に挑戦するには普段の練習が一番大事だと学習する事ができました。

人生は自分の生き方やどの方向に進むかに意義があります。その選択によって違う結果が出ます。私達は8年前、何人もの仲間達と王妙涓理事長と一緒に台湾太鼓協会を立ち上げ、今、台湾で花が咲き、結果が出ました。王理事長の行動は非常に素晴らしかったと思います。台湾の子ども達のための学習の場はいつまでも提供され続けることでしょう。

塩見理事長をはじめ指導して下さった長谷川先生、日本太鼓財団の皆様、いつも大変お世話になりありがとうございます。心よりお礼を申し上げます。感謝！最感謝！

演奏メンバー 陳怡蓁

この度、日本太鼓財団から招請を受け日本へ行くことはとても得難い機会です。私達は台湾で優勝しましたが少しも気を緩める事はできません。

コンクールで色々な太鼓の味がわかりました。日本チームの皆さんの自信に満ちあふれた素晴らしい演技を見て、とてもいい勉強になりました。太鼓を通して、色々な方と知り合って、それぞれの物事に対する態度や太鼓の演奏の仕方など、台湾と日本に違いがあり、たくさん学ぶことがあると思いました。

ジュニアコンクールという素晴らしい舞台上で演奏出来る事、とても幸せです。

しかし、今回の結果は目標には届かなかったもので、悔しい涙がなかなか止まりませんでした。長谷川先生の教え「勝って驕らず負けて腐らず」のように、大好きな太鼓への初心を忘れず、夢を追い続けます。これからも打ち込みのみです。練習！練習！全力で一生懸命がんばります。今後も太鼓を続けながら、太鼓の魅力をたくさんの人に伝えたいと思います。

日本太鼓財団の完璧なスケジュール、同行して下さった先生方のお陰で今回、このような素晴らしい舞台上立つ事ができました。感謝いたします。ありがとうございました。



(台湾チームのジュニアコンクールでの演奏)

各地で講習会を開催！

＜第56回日本太鼓全国講習会（秋田）＞

6月25・26日（土日）、秋田県支部主管の全国講習会を湯沢市の「湯沢文化会館」にて実施いたしました。

地元秋田県をはじめ、11都県から130名が受講しました。開会式では、塩見理事長、東北太鼓連合齋藤会長、大友副支部長からそれぞれ励ましと歓迎の挨拶があり2日間の講習会が始まりました。受講生たちは熱心に講習を受けていました。

○基本講座講師 総合指導 古屋 邦夫
 3級基本講座 鈴木 孝喜
 4級基本講座 渡辺徳太郎
 5級基本講座 松枝 明美

○専門講座講師
 大太鼓講座 山内 強嗣
 締太鼓講座 長谷川 義
 天邪鬼太鼓講座 渡辺 洋一
 講話「太鼓について」 浅野 昭利

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

1級検定 9名受験 9名合格（6名認定）
 2級検定 23名受験 23名合格（9名認定）
 3級検定 9名受験 9名合格
 4級検定 17名受験 17名合格
 5級検定 41名受験 41名合格



（5級基本講座）

＜第69回日本太鼓支部講習会（栃木）＞

6月11・12日（土日）、栃木県支部主催による支部講習会が矢板市の「矢板市文化会館」で行われました。

今回は6都県から77名が参加しました。開会式では主催者代表として上支部長、齋藤矢板市長、そして当財団大澤常務理事からそれぞれ歓迎と励ましの挨拶があり2日間の講習会が始まりました。

○基本講座講師 総合指導 古屋 邦夫
 3級基本講座 松枝 明美
 4級基本講座 渡辺徳太郎
 5級基本講座 渡辺 洋一

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

3級検定 8名受験 8名合格
 4級検定 14名受験 14名合格
 5級検定 44名受験 44名合格



（上支部長の挨拶）

助六太鼓が囲碁大会のレセプションに演奏協力

4月21日（木）、世界で活躍する20歳以下の囲碁棋士を対象とした「グロービス杯世界囲碁U-20」のレセプションにおいて（公財）日本棋院からの出演依頼を受け、助六太鼓が演奏を披露いたしました。

当日会場には世界各国から集まった若手の囲碁棋士を含む、約100名の観客が助六太鼓の粋な演奏に見入っていました。



（助六太鼓の演奏）

第20回日本太鼓全国フェスティバルを開催

7月10日（日）、千葉県「四街道市文化センター」で日本太鼓全国フェスティバルを開催し、成功裡に終了いたしました。出演団体は下記の通りです。詳細は次号にてお知らせいたします。

出演：千葉県合同チーム（千葉）

愛宕陣太鼓連響風組（福島）

加茂綱村太鼓（宮城）

助六太鼓（東京）

倉敷天領太鼓（岡山）

手取亢龍若鮎組（石川）

銚子はね太鼓保存会（千葉）

富岳太鼓（静岡）

御陣乗太鼓保存会（石川）

橘太鼓「響座」（宮崎）

各種会議を開催

<理事会>

6月7日(火)、2016年度理事会が開催され、次の事項が審議、承認されました。

1. 2015年度事業報告及び決算報告について
2. 評議員会の開催について

6月22日(水)、2016年度第2回理事会が開催され、次の事項が審議、承認されました。

1. 代表理事・業務執行理事及び副会長の選定について

<評議員会>

6月22日(水)、2016年度定時評議員会が開催され、次の事項が審議、承認されました。

1. 2015年度事業報告及び決算報告について
2. 任期満了に伴う評議員の選任について
3. 任期満了に伴う理事・監事の選任について
4. 退任理事・評議員の退職慰労金及び次期常任理事の報酬額について
5. 理事・監事及び評議員の報酬等支給基準規程の一部改正について

*次回の理事会、評議員会は来年3月9日(木)です。

6月22日より、任期満了に伴い、役員が改選され、役員・評議員は以下のとおりとなりました。

会長	松本 英昭	評議員	大竹 英雄
副会長	長谷川 義	評議員	岡田 知之
副会長	高野 右吉	評議員	河合 陸夫
理事長	塩見 和子	評議員	北村 汎
常務理事	大澤 和彦	評議員	佐藤 淳子
理事	石井 幹子	評議員	高島 肇久
理事	大宅 映子	評議員	濱田麻記子
理事	島津 久永	評議員	古屋 邦夫
理事	中西 由郎	評議員	宮崎 義政
理事	山内 強嗣	評議員	渡辺 貞夫
監事	長内 健		
監事	池田 靖		

(敬称略)

当財団のホームページが新しくなりました!

今年3月に当財団のホームページをリニューアルいたしました。今後、より良いホームページを目指して随時更新していきます。

今回を機に、技術認定員の名簿(氏名、性別、県名、団体名)を改めて掲載する予定であります。

また、新たに支部並びに会員団体のイベントなど周知の一助とするべく「会員のたより」ページを設けようとして計画中です。イベントのお知らせ等をお寄せ下さい。

ご意見・ご要望等ございましたらお電話、メール等でご連絡をお願いします。

URL: <http://www.nippon-taiko.or.jp>

Tel. 03-6229-5577 Fax. 03-6229-5580

メール: info@nippon-taiko.or.jp

<代議員会>

7月15日(金)、第19回代議員会と第57回運営委員会・第57回技術委員会の合同委員会が東京都港区の笹川記念会館で開催されました。

代議員会には、45支部中、新潟、広島、沖縄を除く42支部、賛助会員、財団事務局が出席、総勢97名により開会しました。

冒頭、笹川良一氏、津田元会長、小口・池田両元副会長の4氏と東日本大震災の犠牲者など故人に対し黙祷の後、議事に入りました。議事、承認された事項は次の通りです。

1. 2015年度事業報告及び決算報告について
2. 2016年度事業計画及び収支予算について
3. 財団設立20周年事業について(2017年度実施)
 - ・第21回日本太鼓全国フェスティバル
 - ・20周年記念フェスティバル(仮称)
 - ・20周年記念誌(仮称)
 - ・その他

4. その他

- ・熊本地震支援金について
- ・第19回日本太鼓ジュニアコンクール予選一覧
- ・全国大会県別出場一覧表について
- ・支部関連資料提出状況について
- ・ホームページについて
- ・その他

代議員会終了後、昨年10月5日から施行されたマイナンバー法に伴い、参加希望者を対象にマイナンバー制度についての説明会を行いました。

<運営委員会・技術委員会>

1. 2015年度事業報告及び決算報告について
2. 2016年度事業実施状況について
 - ①第20回日本太鼓チャリティコンサートについて
 - ②第20回日本太鼓全国フェスティバルについて
 - ③第1回大学太鼓フェスティバルについて
 - ④第18回日本太鼓全国障害者大会について
 - ⑤国民文化祭・あいち2016太鼓の祭典について
 - ⑥第13回日本太鼓シニアコンクールについて
 - ⑦第19回日本太鼓ジュニアコンクールについて
3. 日本太鼓資格認定事業について
 - ①公認指導員第6期更新研修会の実施結果について
 - ②公認指導員の認定について
4. 財団創立20周年事業について
5. その他

助成金の追加募集について

既に1月に決定されていた1事業の辞退を受け、新たに下記の1件が承認された。

- ・2016年10月16日(日) 和太鼓の響き(宮崎県清武町)

事務局だより

第1回大学太鼓フェスティバル

大学生による日本太鼓活動を支援するため、財団として初めて実施いたします。

期日:2016年9月2日(金) 開場18:00 開演18:30 終演予定21:00

会場:草月ホール 東京都港区赤坂7-2-21(日本太鼓チャリティコンサートと同会場) Tel. 03-3408-9113

入場料:無料*入場整理券が必要となりますので日本太鼓財団(03-6229-5577)または実行委員会(加藤090-8857-8910)までお問合せください。

主催:公益財団法人日本太鼓財団

共催:大学太鼓フェスティバル実行委員会

出場団体:文教大学和太鼓部「楓」、文教大学和太鼓集団打組「出津龍」、西武文理大学鼓月、和光大学わ太鼓サークル竜鼓座、武蔵野大学和太鼓同好会「隼」、立教大学邦楽サークル「合唱団アヒル会」、東京農業大学和太鼓同好会「山響鼓」、東京理科大学和太鼓サークル樹、筑波大学ときめき太鼓塾

特別出演:東京都立美原高等学校和太鼓部

第57回日本太鼓全国講習会(兵庫県神戸市)

期日:2016年9月17・18日(土日)

主管:日本太鼓財団兵庫県支部

会場:神戸市立神戸セミナーハウス 兵庫県神戸市北区道場町生野字ロクゴ318-2 Tel. 078-985-4391

総合指導 古屋 邦夫(技術委員会委員長)

基本講座

3級基本講座 安江 信寿

4級基本講座 若山 雷門

5級基本講座(初心者講座) 松枝 明美

専門講座

秩父屋台囃子講座(複式複打法) 高野 右吉(埼玉)

八丈太鼓講座(単式複打法) 菊池 修(東京)

縮太鼓講座(単式単打法) 長谷川 義(大分)

講話「太鼓について」 浅野 昭利(浅野太鼓文化研究所理事長)

お問合せ:日本太鼓財団兵庫県支部

事務局長 奥藤 啓

携帯:090-2113-1480

申込締切:8月31日(水)

申込先:公益財団法人日本太鼓財団 担当:印出、笠原

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2

Tel. 03-6229-5577 Fax. 03-6229-5580

第70回日本太鼓支部講習会(北海道道西)

期日:2016年9月24・25日(土日)

主催:日本太鼓財団北海道道西支部

会場:幌向総合コミュニケーションほっとかん(北海道岩見沢市)

総合指導 古屋 邦夫(技術委員会委員長)

地獄太鼓講座(複式複打法) 橋本 光司

5級基本講座(初心者講座) 今池 薫

お問合せ・申込先

日本太鼓財団北海道道西支部 副支部長 秦野 智徳

〒069-0372岩見沢市幌向南2条3丁目315-18

Tel. 0126-26-2825 Fax. 0126-26-3939

携帯 080-1899-5761

申込締切:9月11日(日)

第71回日本太鼓支部講習会(北海道道東)

期日:2016年10月15・16日(土日)

主催:日本太鼓財団北海道道東支部

会場:幣舞ふれあいホール(北海道釧路市)

総合指導 古屋 邦夫(技術委員会委員長)

4級基本講座 今池 薫

5級基本講座(初心者講座) 橋本 光司

お問合せ・申込先

日本太鼓財団北海道道東支部 事務局長 田中 宏明

〒085-0061 釧路市芦野3-27-6

携帯 090-2694-5146 Fax. 0154-36-6453

申込締切:9月30日(金)

第72回日本太鼓支部講習会(北海道道北)

期日:2016年10月29・30日(土日)

主催:日本太鼓財団北海道道北支部

会場:稚内少年自然の家(北海道稚内市)

5級基本講座(初心者講座) 古屋 邦夫

お問合せ・申込先

日本太鼓財団北海道道北支部 事務局長 五十嵐 恵

〒071-8134 旭川市末広4条4丁目1-20

Tel・Fax. 0166-53-5992 携帯 090-2072-4643

申込締切:10月12日(水)

第18回日本太鼓全国障害者大会

期日:2016年10月2日(日) 開場11:30 開演12:00 終演予定17:00

会場:大垣市民会館 岐阜県大垣市新田町1丁目2番地 Tel. 0584-89-1111

入場料:無料*入場整理券が必要となりますので日本太鼓財団(03-6229-5577)または岐阜県支部(高島090-8183-2539、不在の場合は留守電にメッセージを残してください)までお問合せください。

主催:公益財団法人日本太鼓財団

共催:社会福祉法人富岳会

主管:日本太鼓財団岐阜県支部

出場団体(7/31現在、28団体予定):やまびこ太鼓(福島)、社団法人東京都聴覚障害者連盟事業部大江戸助六流東京ろう者和太鼓倶楽部「鼓友会」(東京)、新潟ろうあ万代太鼓豊龍会(新潟)、石川県立明和特別支援学校龍剣太鼓、社会福祉法人南陽園ふれあい和太鼓(以上石川)、鼓友夢光組(富山)、諏訪どんどん太鼓、和太鼓花の木組(以上長野)、甲州ろうあ太鼓(山梨)、富岳太鼓竜神組、伊豆医療福祉センターどんつく、金谷大井川川越し太鼓チャレンジチーム、金谷大井川川越し太鼓浜松チャレンジチーム、なごみ太鼓喜楽、にこにこ青年講座風のひびき(以上静岡)、恵那のまつり太鼓、ファミリーユニット童鼓(以上岐阜)、京都和太鼓龍船・昴、与謝の海ぶちあわせ太鼓(以上京都)、山城ノ國和太鼓鼓絆「絆」、豊中ろう和太鼓クラブ「鼓響」、清光会和太鼓韻(以上大阪)、神戸ろう太鼓集団鼓神、特定非営利活動法人はばたけ手をつなぐ育成会「はばたけ鼓心」(以上兵庫)、徳島県立国府支援学校和太鼓部(徳島)、四国中央いわくら太鼓ろうあ部会「鼓龍会」(愛媛)、社会福祉法人同朋福祉会あそかの園同朋太鼓(山口)、社会福祉法人大分県社会福祉事業団大分県糸口学園糸口太鼓(大分)

第31回国民文化祭・あいち2016「太鼓の祭典」

期日:2016年11月20日(日) 開場9:00 開演10:00 終演予定17:30

会場:名古屋国際会議場センチュリーホール 愛知県名古屋市熱田区熱田西町1番1号 Tel. 052-683-7711

入場料:無料*入場整理券が必要となりますので日本太鼓財団(03-6229-5577)または愛知県支部(芝川090-1563-1234)までお問合せください。

主催:文化庁、愛知県、第31回国民文化祭愛知県実行委員会、公益財団法人日本太鼓財団

主管:日本太鼓財団愛知県支部、愛知県太鼓連盟

オープニング演奏:愛知県太鼓連盟合同チーム(愛知)

公募団体:26団体(12都府県+台湾)

尾張新次郎太鼓保存会・海東流神楽太鼓保存会・松平わ太鼓・和太鼓パフォーマンス集団SERO・天くう・須成鼓笛保存会・大治太鼓保存会(以上愛知)、和太鼓いぶき(秋田)、澤目獅子踊り保存会(岩手)、鼓風(宮城)、下野不動太鼓保存会・北総警荒鷲太鼓(以上栃木)、高野右吉と秩父社中(埼玉)、浅草わんぱく太鼓(東京)、信州上田真田陣太鼓(長野)、藤枝太鼓(静岡)、童心・飛騨高山太鼓團・鼓國雷響JAPAN(以上岐阜)、やまと獅子太鼓(奈良)、関西福祉大学金光藤蔭高等学校和太鼓部「鼓響」(大阪)、倉敷天領太鼓(岡山)、広島文教女子大学附属高等学校和太鼓部「文教太鼓葵」・銭太鼓高杉会(以上広島)、岩美龍神太鼓・逢鷲太鼓連(以上鳥取)、台湾太鼓協会合同チーム(台湾)

ゲスト団体:5団体(5都県)

手取亢龍太鼓保存会(石川)、蘭導(秋田)、御諏訪太鼓保存会(長野)、大江戸助六太鼓(東京)、豊の国ゆふいん源流太鼓(大分)

第13回日本太鼓シニアコンクール出場者募集!

期日:2016年12月4日(日) 開演14:00 終演予定18:00

会場:七尾サンライフプラザ 石川県七尾市本府中町ヲ部38番地 Tel. 0767-53-1160

入場料:無料

主催:公益財団法人日本太鼓財団、公益社団法人石川県太鼓連盟、一般財団法人石川県芸術文化協会、北國新聞社

主管:日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会

出場資格:①個人が審査の対象となる場合は、大会当日満60歳以上であること。

②団体が審査の対象となる場合は、全員が大会当日満60歳以上であること。

演奏時間:5分以内 表彰:名人位・準名人・特別賞等 費用:全ての費用は出場者の自己負担(参加料は不要)お問合せ・申込先

公益財団法人日本太鼓財団 〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 担当:印出、笠原

Tel. 03-6229-5577 Fax. 03-6229-5580 **申込締切:9月30日(金)**